

在庫スイートクラウド改善コンサルティング  
ライト現地調査パック  
現地調査サマリーレポート

作成日    : 20xx年xx月xx日

作成者    : 株式会社インフュージョン

対象企業名: \_\_\_\_\_

## 1. 調査の目的と概要

---

調査目的 : 在庫管理業務の現場状況を把握し、在庫スイートクラウドによる  
: 改善可能性を評価するための初回調査。

実施日 : \_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日

調査場所 : \_\_\_\_\_

対象部門／工程 : \_\_\_\_\_

調査方法 : 現地観察、担当者ヒアリング、帳票確認 等

参加者 : \_\_\_\_\_（御社）／\_\_\_\_\_（当社）

## 2. 現場観察のサマリー

---

|             |                                                                                                                                |
|-------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 業務フロー概要     | (例) 入庫 → 検品 → 保管 → 出庫 → 出荷                                                                                                     |
| 使用ツール・帳票    | (例) 紙伝票、Excel、社内システム、バーコード管理 等                                                                                                 |
| 現場の様子・課題感   | <ul style="list-style-type: none"><li>• 検品時の数量入力が手作業で、反映が遅れる</li><li>• 棚卸時の差異調整方法が担当者ごとに異なる</li><li>• 出荷指示が口頭で行われている</li></ul> |
| 担当者コメント（抜粋） | 「棚卸が大変」<br>「リアルタイムに在庫を見たい」<br>「入力ミスがよく起きる」                                                                                     |

### 3.在庫管理に関する現状把握

| 項目     | 現状       | 所見            |
|--------|----------|---------------|
| データ管理  | Excel中心  | 更新漏れ・入力遅延あり   |
| マスター管理 | 担当者依存    | 棚番や品目情報の不統一あり |
| 在庫精度   | 棚卸誤差 約〇% | 年2回棚卸で差異大     |
| 運用ルール  | 部門ごとに異なる | 手順書未整備        |

#### 課題概要（観察ベース）

- 情報更新の遅れ
- 作業手順の属人化
- 棚卸作業負担の大きさ
- リアルタイム反映の不足

## 4.初期所見・改善方向性（サマリー）

---

### 課題傾向

- ① 入出庫処理タイミングの不統一
- ② 作業ルールの共有不足
- ③ 棚卸作業の負担大・精度低下

### 改善方向性（大項目）

- ① データの一元化（在庫スイートクラウドによるリアルタイム管理）
- ② 作業手順の標準化とマニュアル整備
- ③ 棚卸方式の見直し（循環棚卸化の検討）

### 期待効果（概要）

- ① 棚卸工数の削減（▲30～50%）
- ② 棚卸差異の低減（▲〇%）
- ③ 在庫回転率の改善

## 5.次ステップのご提案

---

本サマリーレポートでは、現場観察を通じて現状と課題の方向性を整理しました。  
次ステップとして、以下の詳細分析を実施することをおすすめします。

### 次ステップ：詳細分析パック（20万円～）

- 内容：データ・業務フロー・役割分担の観点から詳細な分析を行い、改善計画の  
：立案に向けた基礎資料を作成します。
- 期間：2～3週間
- 成果物：在庫管理現状分析レポート（課題構造整理＋改善方向提示）
- 目的：改善計画策定の基礎資料として、より具体的な改善方針を明確にする

### お問い合わせ先

株式会社インフュージョン  
コンサルティング担当  
メール：trial@infusion.co.jp